

特別企画

鯖管モリヒの憂鬱

サーバ主任の marine(もりひー)さんに突撃インタビュー
タイトルに深い意味はありません。



Q. サーバ管理で苦勞した点は何ですか？

A. FreeBSD を触り始めて間もなくサーバ管理の任務を受けたので、情報集めが大変でした。インターネット上には山ほど情報があります。しかし、その中に自分が必要とするものはほんの少しです。しかも情報が古いものや環境が違うもの、嘘の情報などがあり、**不要な情報は不要であると切り捨てなければ (情報を集めることは) 難しい**です。

大学の講義で基本的なコマンドを知りまた使うことができたのですが、失敗を繰り返して試行錯誤しながら少しずつサーバを作っていたことが一番苦勞したことです。インストールを何度も繰り返したことはいい思い出です。

Q. サーバ管理で楽しかった点は何ですか？

A. 自分が導入したシステムが安定して動いていること。また、みんながそのサービスを受けてシステムを活用しているところを見ることです。やはりサーバは可用性が大切なので、いつでも使ってもらえるように作り上げる過程は楽しいものです。そして何よりも使ってもらっているということがわかる時はうれしいですね。

本当に熱中していたときはログを見るためだけにログインしていたこともありました。ログを見ているだけでも楽しいですよ。

Q. サーバ管理の為に勉強すべきことはなんですか？

A. ググることを覚えること。これに尽きます。今までにすんなりとソフトウェアがインストールできた記憶がありません。エラーが起こったときはまずそのエラー内容を解読すること。これができれば何がおかしいのかわかることが多いので原因となる場所を訂正することができます。しかし、毎回都合よくわかるわけではないので Google で検索し、同じような症状になっている事例を探します。このように問題解決によく検索エンジンを用います。

Q. いま稼動しているサーバを紹介してください。

A. 現在メインで稼動しているサーバは OS が FreeBSD6.2 で Web やメールサービスを提供しています。またそのほかに Web カメラを管理する Windows サーバ、ファイル共有のために Samba サービスを提供する Vine Linux サーバがあります。

Q. 逸話を紙面が許す限り教えてください。

A.

- ・インストールはできたがつかない→またファイアーウォールか！数日悩んだ結果ファイアーウォールが原因だったこと多数。
- ・メールサーバのテストをしていたとき、スプール（データの一時的な保存場所）にデータがたまり十数通のメールが繰り返し送信されたことがあった。MLに登録されていたメンバー全員に迷惑をかけてしまい申し訳ない限りでした。
- ・動かないよー。日付変わったよー。帰りたいよー。もう電源落としてやる！→次の日起動したら動いた。謎。
- ・いつになったらメンテナンス終わるの？→気が向いたら。
- ・ある日気がついたらメールサーバに迷惑メール・スパムメールが大量に届いておりダウンしていた。誰が直すと思ってるんだ...
- ・掲示板に変な画像アップロードするんじゃねーよ！俺が法だ。

Q. 最後に、何か一言。

A. いろいろと自分でいじれるようになるとサーバ管理も楽しくなります。サーバ管理は途中で投げ出さず、動くまでやってみましょう。でもさすがに夜は帰りたいです。

以上、鯖管 marine さんでした。ありがとうございました！

